

4. 『始良市誌』の刊行物一覧表

番号	目次	金額	重量
第1巻	通史 先史・古代編 自然編	3,400円	1.8kg
別巻 1	資料編 絵図・地図・空中写真	4,000円	1.7kg
別巻 2	資料編 碑文・近代史料・自然資料	4,000円	1.8kg
別巻 3	資料編 新聞記事(明治・大正時代)	4,000円	2.6kg
始良市誌史料			
一	帖佐氏日記・殉国名数・ 山田郷軍治館日録	1,600円	0.8kg
二	加治木古老物語・隅陽記・ 龍門司焼関係文書・嘉永 三年新納仲左衛門日記	2,000円	1 kg
三	正八幡若宮関係文書・ 蒲生郷社家・神社関係文書・ 蒲生郷組頭所日記(慶應3年)・ 蒲生郷横目所日帳(宝暦6・ 寛政2・享和2・文化5年)・ 蒲生郷郷士年寄所日帳	2,000円	1 kg
四	山田郷士族・小倉雄介撮録 (西南戦争懲役人日記)・ 高樋宇都宮氏文書・ 帖佐修験米良氏文書	2,000円	1.2kg
五	加治木衆中帳(元和7・嘉永 11・天和2年)・加治木古今 雑撰・新納仲左衛門日記 (嘉永5～7年)	2,000円	1.1kg
六	島津斉彬蒲生巡見(嘉永6年)・ 幕府禁令・薩摩藩制札・ 廻文外(天和2～嘉永6年)・ 横目所日帳(文化15・弘化 3・5、嘉永2・3・6年)	2,000円	1.2kg
七	帖佐地誌史料(帖佐来歴・帖佐由 来記・帖佐古記録)・米山薬師如 来再興記・帖佐養毛氏文書(江戸 期・明治期)・重富有村氏「年代 萬古案記」・幕末維新変革期史 料外(山田小倉氏文書・山田 池田氏文書・帖佐皆越氏文書)	2,000円	1.2kg

5. 購入方法

「始良市誌本巻」・「別巻」及び「市誌史料」は、始良市歴史民俗資料館の窓口で購入することができます。

- 購入先：始良市歴史民俗資料館
- 住所：鹿児島県始良市東餅田498番地
- 電話：0995-65-1553
- 受付時間：午前9時～午後5時
- 休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
毎月25日（平日）
年末年始（12/29～1/3）

◇ 郵送ご希望の方

郵送にて市誌の刊行物を購入希望される方は、左記の一覧表により金額と重さをご確認のうえ、送料を含めて郵便局におきまして「普通為替」をお作りいただき、下記住所まで郵送ください。到着後ただちにご注文の書籍をお届けします。

- 住所 始良市歴史民俗資料館気付
始良市誌編さん室 行
鹿児島県始良市東餅田498番地
〒899-5421
- 送料 左記の一覧表（重さ）と下記の郵便料
金を参考にしてください。

◇ 郵便料金 送料

- ゆうメール（1kg以内）…………… 350円
- ゆうパック（25kg以内）
60サイズ（A4サイズ）県内…………… 680円
九州…………… 730円

定形外郵便物

- 規格外 2kg以内…………… 1,020円
- 規格外 4kg以内…………… 1,330円

* 詳しくは歴史館までお問い合わせください。

問合せ先

〒899-5421 鹿児島県始良市東餅田498番地
始良市歴史民俗資料館気付 市誌編さん室
TEL 0995-65-1553

始良市誌 刊行物のご案内



別巻1 資料編 絵図・地図・空中写真

始良市

企画部企画政策課 市誌編さん室
鹿児島県始良市東餅田498番地
TEL 0995-65-1553
メールアドレス：hs4498@song.ocn.ne.jp

1. 市誌編さんの目的

始良市は、始良・加治木・蒲生の旧3町が合併して、平成22年3月23日に誕生しました。始良市は、平成の大合併における鹿児島県内で最後の合併となりましたが、旧3町のそれぞれの特徴を生かした地域づくりに取り組んでいます。

2. 始良市誌の今後の刊行計画

『始良市誌』刊行計画では、通史本巻3巻、別巻4巻の計7巻を計画し、すでに別巻3冊・通史1巻が既刊となっています。今後は、別巻4・通史第2巻・3巻の刊行を準備しています。

2020年4月	市誌別巻4	新聞記事(昭和前半)
2021年4月	通史第2巻	中世・近世編
2022年4月	通史第3巻	近代・現代編・民俗編

3. 『始良市誌』既刊本の紹介

『始良市誌 別巻1 資料編 絵図・地図・空中写真』

仕様：A4判 264頁 箱入り

第1章 近世の絵図 61枚

- 第1節 近世の絵図「元禄国絵図」・「伊能中・大図」・「加治木郷絵図」・「帖佐郷絵図」・「山田郷絵図」・「蒲生郷絵図」・「加治木直道絵図」・「重富郷絵図」・「重富絵図」・「蒲生城古図」・「蒲生麓宿割図」・「薩摩勝景百図」・「鹿児島城下絵図(部分)」他

- 第2節「旧薩藩沿海漁場図」 第3節 絵図解説

第2章 近代の絵図 9枚

- 「蒲生郷部一山」・「重富村山林訴訟図」他

第3章 地形図(国土地理院) 41枚

第4章 空中写真(国土地理院) 28枚

『始良市誌 別巻2 資料編 碑文・近代史料・自然資料』

仕様：A4判 464頁 箱入り

第1章 碑文

- 第1節 指定文化財の碑文 第2節 戦役記念碑
- 第3節 金文

第2章 近代史料

- 第1節 官報 第2節 県公報

- 第3節 国立公文書館蔵の始良市関係文書
- 第4節 区長達綴・郡役所達文書
- 第5節 山田村指令書
- 第6節 重富村役場文書
- 第7節 昭和16・17年度蒲生町治
- 第8節 昭和21年度蒲生町治
- 第9節 加治木郷土館所蔵文書

第3章 自然資料

- 第1節 地質 第2節 気象と自然現象
- 第3節 生物環境

『始良市誌 別巻3 資料編 新聞記事(明治・大正)』

仕様：A4判 892頁 箱入り

第1章 鹿児島県内の新聞について

- 第1節 明治・大正時代の新聞発行状況
- 第2節 新聞記事の採録(鹿児島新聞・鹿児島実業新聞・鹿児島朝日新聞)
- 第3節 分野別の記事紹介
- 第4節 始良市関連地名

第2章 新聞記事 掲載記事数 4,132件

- 第1節 明治時代 明治15～45年 882件
- 第2節 大正時代 大正元～15年 3,250件

『始良市誌 第1巻 先史・古代編 自然編』 新刊

仕様：A4判 550頁、箱入り、2019年

先史・古代編(縦書き、上下2段)

第1章 先史時代

- 第1節 先史時代とは 第2節 研究史

第2章 旧石器時代

- 第1節 人類の誕生と出アフリカ
- 第2節 旧石器時代の自然と環境
- 第3節 旧石器時代の生活
- 第4節 鹿児島の旧跡時代とその特色

第3章 縄文時代

- 第1節 縄文時代の始まり
- 第2節 縄文時代の自然環境
- 第3節 縄文時代の生活
- 第4節 縄文時代の遺跡(草創期・早期・前期・中期・後期・晩期)

特論1 建昌城跡遺跡

特論2 三代寺遺跡

特論3 干迫遺跡

第4章 弥生時代

- 第1節 南九州の弥生時代
- 第2節 始良の弥生文化

第5章 古墳時代

- 第1節 古墳時代の概要

- 第2節 南九州の古墳時代
- 第3節 古墳時代の始良市
- 特論1 始良市になぜ古墳がないのか

第6章 隼人と大隅国外遺跡

- 第1節 隼人登場以前
- 第2節 隼人の朝貢開始
- 特論1 隼人の楯
- 第3節 南島覓国使と隼人の戦い
- 第4節 薩摩国建国と隼人の戦い
- 第5節 大隅国建国と隼人の戦い
- 第6節 養老四年の隼人の戦い
- 第7節 神話伝承の中の隼人
- 特論2 記紀の隼人服属譚
- 第8節 国府と郡衙
- 第9節 古代官道と駅家
- 第10節 国分寺と国分寺瓦窯
- 第11節 隼人支配の実態

第7章 平安時代の大隅国

- 第1節 隼人支配の終了
- 第2節 一般令制国としての大隅国へ
- 第3節 桑原郡支配の様相
- 第4節 春花地区遺跡群の展開
- 第5節 富豪層の台頭
- 第6節 大隅国の社会と財政
- 第7節 大隅・薩摩の寺院と神社
- 第8節 受領支配の展開
- 第9節 南蛮襲来事件
- 第10節 大隅国府焼き討ち事件

自然編(横書き、左右2段)

第1章 始良市の地史

- 第1節 始良市の地理的位置
- 第2節 大地の形成 地形・地質

第2章 気象と自然現象

- 第1節 気象、自然現象、自然災害史

第3章 生物環境

- 第1節 自然景観・植生
- 第2節 植物
- 第3節 動物・昆虫
- 第4節 脊椎動物・鳥類
- 第5節 脊椎動物・ほ乳類・爬虫類・両生類
- 第6節 鹿児島湾の生物(魚類)
- 第7節 甲殻類
- 第8節 貝類

第4章 始良の人々と自然

- 第1節 民俗生物(生活への利用)
- 第2節 始良市河川・汽水域の漁業
- 第3節 注目すべき自然見所